

あなたの声を社会へ 世界へ 組合はあなたがつくります

都教組ハ王子支部

都教組ハ王子支部ニュース No.10 2023/9/26

ハ王子支部ニュース

Tel : 042(623)1141 Fax : 042(627)8741

E-mail : sensei@tokyoso-hachioji.com & hachioji-tu@nifty.com



HP

e-mail

深刻な教員不足について再度市教委へ要請

また、混乱が起きた在宅勤務リモートワークについても要請

支部ニュースで既報の通り、昨年度末から支部は深刻な教職員等の不足を改善するよう市教委に要請を続けてきました。しかし、市内の小中学校では年度初めから欠員が生じ、教職員の負担が増し、児童生徒、保護者や地域の方々に大変な不安をもたらしました。本来東京都が解決するべきものですが、この実態を東京都に伝えるとともに、市教委としても早急に対応するよう支部は5月2日付で要望書を提出し、1学期末にも支部として再度要請をしました。新学期を迎えた9月11日、支部から佐々木委員長、山内書記長、職場1名の参加で再度要請を行いました。市教委から教職員課3名、指導課1名が出席しました。1学期未配置の改善について尋ねたところ、市教委から解決の見通しは立っていないと回答がありました。以下、市教委とのやりとりをお知らせします。

1.未配置について

支 部 未配置の学校では、教科指導だけでなく、子どもの出席状況把握、下校指導など安全確保にも支障が出ていることを詳しく伝え、東京都に伝えるよう要請。

市教委 今年度採用試験の発表が9月28日で、それを待ってフルタイム勤務の職員確保を目指している。

支 部 発表後名簿登載等で時間がかかることが予想される。未配置校への対応は最速で行うよう都に求めるよう重ねて要請。できない場合は制限時数を超えて講師を確保するよう要請。

2.休業中における在宅勤務・リモートワーク

支 部 管理職への説明が不十分だったために、管理職が6.22通知について「知らない」「テレワークの廃止の通知だ」「今までより厳しくなった」「介護が理由などは認められない」などの誤解に基づき対応をしたために今夏は多くの職場で活用できず、混乱が起きたことを指摘。都は、導入目的の趣旨を『育児・介護等と仕事の両立など、柔軟で多様な働き方の推進に取り組む観点から、多様な働き方の選択肢の一つとして、職場の状況や業務内容、職員の選択によって、出勤とテレワークを柔軟に組み合わせた最適な働き方を目指していくこと』としている。（八王子市もこれを踏まえることは確認済）その趣旨を全校の管理職が理解できるよう丁寧な説明を行うことを要請。報告の様式についても他市などの例を示し、負担にならないよう要請。

市教委 都は業務用端末が一律に配布されているが、八王子市は持ち帰るのは授業用端末しかない。それを活用した報告方法などを示した。また、たとえば、育児が理由として、在宅勤務中に、「一言も子供と口をきくな」とは言わないが、子どもと外出するなどは勤務とは言えない。そうした間違った活用を防ぐよう留意した。成績など個人情報の持ち出しもあってはならないので慎重に扱った。

《9月20日、支部委員会が行われました》

由井市民センターみなみ野分館にて2学期支部委員会が行われました。内容についてお知らせします。

①都労連統一行動～賃金確定闘争が始まります～

・都 労 連

東京都知事に対して都労連が職員を代表して給与の改定交渉を行います。都労連とは東京都の職員で構成された組合で、都教組・水道局・交通局・都高教（都立高校の組合）・都立大労組・都庁職労組の6団体で構成された組合です。10月から交渉が始まり、都側の提案に対し組合側が月例給や一時金のアップ、さまざまな権利を要求します。昨年度は交渉により、わずかですがアップした分の差額が12月に支給されました。組合があるから賃金交渉ができるのです。

都労連批准投票は職場に届き次第投票→支部へ返送

・私たちの行動を正しく主張していくことが大切

人事院の勧告は公務労働者の生活改善には遠く及ばず、労働基本権制約の代償措置を行う第三者機関としての責任を果たしているとは言い難い勧告内容です。昨年わずかであるが差額が出たのは都労連・都教組の都人事委員会や都への要請や運動があったからこそです。都労連・都教組は都人事委員会に、都労連・都教組要求を反映するよう9月末に要請します。

・都 労 連 ・ 都 教 組 要 求

- 教員の持ち時数の削減 ○深刻な欠員問題の解消 ○物価高騰に見合った給与・一時金引き上げ
- 給特法の見直し ※教職調整手当4%は1日当たり20分間の賃金でしかない。45分の休憩時間さえサービスで働いている状態です。さらにサービス早出出勤・残業、持ち帰り仕事は？

②人事異動／わからないことがあれば支部へ相談／役員が職場訪問します

自分の意思をはっきり伝え、校長の反応・意思を確認・記録する

自己申告面接で何を言うかで決まり～

- 異動用の書類の自由記入欄に地区、区市、鉄道沿線、駅名までは書くことができる。自己アピール（ITC、吹奏楽、英語など得意分野は書くと有利）
- 結婚・出産・転居の予定では無視される。証明書類などは有効。
- 介護・保育は自分しかできないはっきりした理由がなければ無視される。よく家族と相談する。
- 事情カードで書いたこと、校長が市教委に伝えたことを、支部と市教委の異動担当で確認し都教委に伝えます。

③八王子総行動

八王子市で30年以上続く市民と労働団体の要求行動です。11月14日、全日各企業や公的施設への要請、午後6時より教育委員会への要請を行います。教職員や市民も一緒に教育に関する様々な要求を教育委員会の各所管に要請します。各校で施設の改善要求等ありましたら支部へお知らせください。

④事務職員アンケート集約中です

現金の学校保管を避けるために給食費に加え教材費が銀行引き落としになりました。他の区市では地教委がシステム等を準備して学校にお願いします。ところが、八王子は各学校任せで、様々な銀行とのやり取り、事務作業を事務職員の方に押し付けている形になっています。そもそも給食無償化、義務教育教材費無償化であればこんなことにならないのですが。

⑤エアコン署名7,000筆目にして進んだ地区では断熱工事も。

教育全国署名、給食無償化署名、社会保障拡充署名職場に送りました 一筆添えるなど創意工夫して集めきりましょう